日本画像学会　2016 年度第 2 回技術研究会(通算第 128 回)開催のお知らせ

『インクジェットインクの基礎から応用』

－ 技術の誕生，進化，将来 －

コンシューマーから市場を開拓したインクジェットは，インクを飛ばす技術を様々な分野に活かして市場を拡大しています．これら各市場におけるインクジェットインクは，顧客が求める性能，機能に応じて水性，溶剤，UV インクと使い分けられ，性能を高めながら新たな市場に挑み続けています．

本技術研究会では，過去に取り上げることが無かったインクジェットインク全般を網羅するプログラムを組み，これまでの技術推移を振り返る基礎的な内容を初めとし，その進化と将来動向まで，皆さんのインクジェットインクに関するご理解を深め，議論をする場にしたいと思います．

インクジェットの専門家が一堂に会する本技術研究会では，普段何となく知りたいと思いながらすっきりとしない疑問等にお答えする座談会，『実はここが知りたかったインクジェットインク』も企画しました．

皆さまの御参加をお待ちしています．

☐ **開催日時**　2016 年 9 月 30 日(金) 10:00 － 16:55　(受付開始は 09:25)

☐ **場所**　発明会館ホール
東京都港区虎ノ門 2-9-14 TEL: 03-3502-5499
地下鉄銀座線虎ノ門駅(徒歩 5 分)/日比谷線神谷町駅(徒歩 6 分)/千代田線霞ケ関駅(徒歩 13 分)
地図 → http://hatsumeikaikan.com/access1.html

☐ **座席定員**　200 名

☐ **参加費**　会員* 7,000 円，非会員 10,000 円，学生 2,000 円(カラー予稿集含む)
会場にて当日お支払いください．会員の方は会員証・維持会員証を，学生の方は学生会員証または学生証をご提示ください．
*会員とは日本画像学会の他，協賛会員である日本印刷学会，日本写真学会，画像電子学会を含む．

☐ **参加申込**　下記の日本画像学会技術研究会参加申し込みサイトから事前に申し込みをお願いします．
座談会で取り上げて欲しい内容，質問事項は，申し込みフォームに記載をお願いします．
http://www.isj-imaging.org/event/tech_seminar/2016_smr_128.html

☐ **電子予稿**　当日会場で予稿の電子版(pdf)を配信するサービスを行います．WiFi 対応の機器を持参いただくと，電子版がダウンロードできます(終了後 1 週間は可)．カラーの予稿集(紙)は全員に配布します．

****** プログラム ******

受付開始：09:25 より

10:00 － 10:05	開会の挨拶	インクジェット技術部会
10:05 － 10:25	●総論	藤井 雅彦 (インクジェット技術部会)
10:25 － 11:10	●インクジェット用水性インクの歴史と技術	林 広子 (セイコーエプソン)
11:10 － 11:55	●ワイドフォーマットインクジェットプリンター用インクの歴史と技術	間 清二 (東洋インキ)
11:55 － 13:00	－ 昼休み (65 分) －	
13:00 － 13:35	●Drupa2016 レポート －インクから見たインクジェット印刷の最新動向－	岡田 真一 (DIC)
13:35 － 14:10	●UV インクの基礎と特許から見たインク設計	朝武 敦 (コニカミノルタ)
14:10 － 14:20	－ 休憩 (10 分) －	
14:20 － 15:05	●デジタル捺染の色材とインク設計	城田 衣 (キヤノン)
15:05 － 15:50	●水性顔料インクにおける着色微粒子の特性	高橋 茂樹 (花王)
15:50 － 16:00	－ 休憩 (10 分) －	
16:00 － 16:50	**◆◆◆◆ 座談会「実はここが知りたかったインクジェットインク」 ◆◆◆◆**	
16:50 － 16:55	閉会の挨拶	インクジェット技術部会

プログラム等の変更に備え，日本画像学会ホームページで最新の情報をご確認ください．
http://www.isj-imaging.org/isj.html

企画，運営: 日本画像学会技術委員会　インクジェット技術部会
一般社団法人日本画像学会　The Imaging Society of Japan, ISJ
〒164-8678 東京都中野区本町 2-9-5 東京工芸大学内　Tel: 03-3373-9576, Fax: 03-3372-4414